



妙智寺 寺報 7月 祝 250号

発刊 250号を迎えて

妙智寺住職として入寺させていただき、今年で丸 26 年(27 年目)。

平成 9 年 3 月のことでした。

いまと比べると年数以上に様々なことが変化しました。価値観や家制度の多様化、疫病に災害等の自然の猛威、AI（人工知能）や IT（情報技術）に伴うデジタル化・・・などなど。

妙智寺のことに目を向けると、本堂新築という一世一代の事業をはじめ、檀家さま信者さまのご支援をえて、皆さまの「心の拠り処」の整備を行いました。

その「寄り処」に毎月お参りさせる信者さまもたくさんいらっしゃるすし、一方、逝去された尊いお方もたくさんいらっしゃる（住職が葬儀を務めお送りした方は 63 霊）。淋しいかぎりです。

住職として「あの時もっと寄り添えば良かった」等の反省もたっぷりございます。書面をかりてお詫び申し上げます。また感謝申し上げます。

今後も毎月発行の寸楮「光明」の送付とともに「寄り添い」たいと存じます。

住職 坂井是真 合掌

無言の教え

「ご病気がいかがでいらっしゃいまして。火曜日には学校であなたにお目にかかろうと思って、いつも早くいらっしゃるのに、まだいらっしゃらないから、どうなさったかとおもって、しんぱいしておりましたの。でも、もうじきご病気おなおりになるわね。そのお父様にいただきになった「がま口」をどうぞ学校で見せて下さいませね。

それからかばんについているお人形さんも早くおなおりになって、見せていただきたいわ。算術のほう40ページのふたけたのかけざんからやりますの。よみ方のほうは、こんどはくろのうんどうかいをやるの。しろはもうすみしましたの。

あなたがいらっしゃらないと、なんだかつまらないのよ。ですからどうぞ早くおなおりになってなって、学校へおいで下さいね。ではおからだをおだいじに。どうぞおいもうとさまにもよろしくおっしゃって下さいませね。さようなら。」

これは、大正の末ごろ東京高等師範学校附属小学校三年生の子が友達にあてて書いた手紙で、ある雑誌のコラムに紹介されていたものです。

この文章を見てひどく考えさせられました。今の小学三年生が病気の友達に手紙を書くとしたら、どんな文章を書くのだろうか。

「病気だってな。早く出てこいよ。いくつも塾をかけもちするからだぞ。むりすんなよ。じゃあな。バイバイ」

さしずめこんなところでしょうか。

「おいもうとさま(お妹さま)によろしくおっしゃって下さいませね」

という言葉は今の大学生にも言えないでしょう。ふだん敬語を使ったことがないので、使い方を知らず平気で自分に敬語を使ったりしています。このことは子供たちだけを責めるわけにはいきません。ふだん、親が使っていればこそ子供はごく自然に会話の中で敬語を自由に使いこなせるようになるのです。言葉だけではありません、生活も同じで、佛さまに手を合わせる親の姿が、子に無言の教えとなるのです。

境内清掃作業

7月 2日(日) 午前9時より

本年も墓地・境内地全般の清掃（草むしり・本堂前防風ガラス磨・銅像や
宝塔の清掃・風鈴つり等）をいたします。

※ 墓石がなくても墓地保有の方、有縁の方々も是非ご参加有難く存じます。

何卒、ご参加ご協力のほど宜しくお願いいたします。

合掌

★第124回 妙智寺和讃会は

7月23日(日) 午前9時・・・和讃講習

午前10時・・・生け花講習

※お花の準備がありますので欠席の方は16日までにご連絡下さい。

6月の妙智寺の様子 月例の回向(訪問型・来山型)は省略

6/3～6/7 令和5年度第1回僧道林



於 大本山清澄寺 主任遂行



6/8 H家 百ヶ日忌

6/9 福島県在住 故 TK 葬儀(当山にて)・蘇生廟納骨

6/11 I家施餓鬼(祥月3霊)

6/11 O家施餓鬼(祥月2霊)

6/11 TK家施餓鬼(祥月)

6/11 T家施餓鬼(祥月2霊)

6/11 NH家施餓鬼(13)

6/11 K家施餓鬼(祥月)

6/11 M家施餓鬼(父母 祥月)

6/12 信行道場 講義 於身延山信行道場

6/14 S家 バイク祈祷

6/15 M家 蘇生廟納骨

6/17 大本山池上本門寺 声明指導

6/18 T家 13回忌法事

6/18 経王寺千部会 説教

6/24 I家 仏壇閉眼

6/25 T家 出産お礼発育祈願

7月 行事予定

□ 7月1日(土) 午後2時

月例水子供養会

- ・回向札(白紙札)と牛乳・菓子を持参ください。
- ・生まれ得なかった《いのち》の供養です
- ・『永遠のいのち』を説く「自我偈(P21)」を5回読誦します

□ 7月9日(日) 午後2時

月施餓鬼・鬼子母神祈祷会 七月盆

- ・登録の霊位を経木塔婆に書写し、施餓鬼供養いたします。
- ・祥月命日や年回忌・縁のある先祖に特別施餓鬼供養します。
※なるべく早くご連絡下さいますと幸甚です
- ・鬼子母神さまを開帳し、ご祈祷いたします。祈願を受け付けます。
- ・持ち歩き用 方除け守授与。
- ・各家守護神法楽。酒や塩等、持参下さい(守護神様に・家の水周り等に)
- ・各種 相談もお受けします。
- ・妙法水を持参ください。

「しゃつ くらいとく積功累徳」月に一度、恩あるひとを供養し(こう つ功を積み)、徳を累ねましょうとく かさ

□ 朝詣り ～唱題行・法話会～・・・16日(日) 午前7時

朝の時間をお寺で過ごしましょう。

いつもより清々しい朝になります。

どなたでも参加できます。参加費無料

7月盆の行事

- 7月13日 午後～ 墓経
- 14日・15日 各家棚経

今月の縁日

7/5 甲子(大黒さまの縁日)